

周辺の街並みや自然に調和しよう



配慮するポイント

- 建築物のデザインや色彩，高さ
- 駐車場，植栽など外構のしつらえ
- 敷地まわりの舗装

①地域の街並みや自然環境に着目する

住んでいる地域の特徴に着目してみよう

▶ 農地や河川の周辺など土地の広がり，地形の高低差，緑のつながり

建物や自宅周りのしつらえを考えると、周辺の建物や自然環境になじむような色彩やデザインを心がけよう

▶ 建物の色合い・形，玄関周り・駐車場

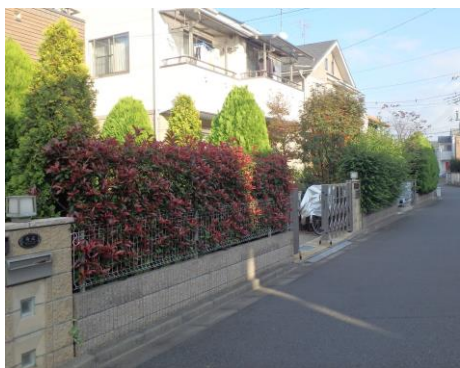


- 調布市は、市を東西方向に国分寺崖線と多摩川が横断しています
- 多摩川低地から武蔵野段丘面にかけては、約 30m 以上の高低差があります
- 高低差による地形の変化が、調布らしい多様な景観をつくる骨格となっています



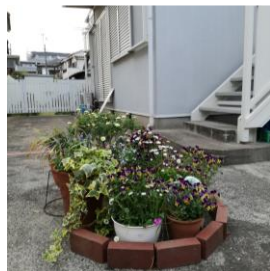
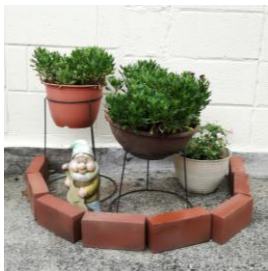
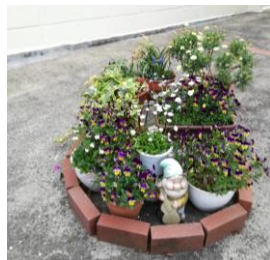
②一体感のある街並みを意識する

□通りに面して建物や塀のデザインや色合いが違っていても、緑が連続していると連続性のある印象になります



みんなの 身近な景観アイデア集

レンガを使った特設花壇



隙間に緑・花を配置



鮮やかな花をすっきり配置



楽しいクリスマスを演出



多彩な植栽で華やかに



安心！落下防止&しっかり固定





調布市景観形成ガイドライン（身近な景観づくり編）

発行日 平成 31 年 3 月
発 行 調布市
編 集 都市整備部 都市計画課
〒182-8511 調布市小島町 2-35-1
Tel. 04-2-481-7746

※調布市景観形成ガイドライン（身近な景観づくり編）では、調布市景観まちづくり市民検討会に参加された市民検討委員による提供写真を使用させていただいております。

※無断での転載、複製を禁じます。